

はたらくこと 楽しむこと

～潤いのある生活を目指して～

誰の人生においても、学校を卒業した後に人生の長い時間を過ごします。子供時代を経て社会人となり、働くなどさまざまな形で社会と関わりながら人生を送り、そしてさらにその先は「親なき後」を過ごすことになります。この長い人生を豊かな人生とするために、日々の生活を潤いのあるものとする必要があります。そのためには社会に出た後でも当事者自身が成長し続けることが大切だと考えます。

今回は就労の現場に詳しい新潟市中央福祉会・就労センター白山浦の落合様から、働くための心構えや、働き続けることについて等のお話をして頂きます。そして当事者はいかにして成長をしていくのか、また家族としてどう成長を促し支えていくのかを考えてみたいと思います。

日 時 2022年9月10日(土) 13:30~16:00 (受付13:00~)

会 場 新潟ユニゾンプラザ 4F大研修室 〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2

講 師 落合 清美様 (社会福祉法人 新潟市中央福祉会 就労センター白山浦)

内 容 講演の前半では働くための準備、就職活動から就労継続、社会人として生きていく上に必要なこと等のお話をお伺いします。

後半では前半でお聞きした内容を基に、当事者の思い、親の思いについて意見を交わしたいと思います。ぜひ親子でご参加ください。

募 集 一般会員と会員家族限定です。 100名

参加費 1家族500円

※当日はマスク着用をお願いします。新型コロナウイルスの感染状況で中止になる場合もあります。ご了承ください。

〈 講師紹介 落合清美様 〉

社会福祉法人 新潟市中央福祉会 就労センター白山浦にてサービス管理責任者、ジョブコーチ、定着支援員をされています。日本パラスポーツ協会公認スポーツコーチ、スペシャルオリンピックス新潟スノーシュープログラム・陸上プログラム代表、全国障害者スポーツ大会新潟県陸上競技監督をされています。